



生 和 糖 業 株 式 会 社			
発 行	・	編 集	： 業 務 部 原 料 課

	3 月				4 月			
	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)
本 年	21.9	15.4	18.7	126.0	24.3	18.3	21.1	244.0
平 年	21.1	14.9	18.0	131.2	23.3	17.1	20.2	118.0
平年との差	+ 0.8	+ 0.5	+ 0.7	-5.2	+ 1.0	+ 1.2	+ 0.9	+126.0

生産者の皆さま、毎日の管理作業お疲れ様です。

製糖終了の御挨拶

昨年12月12日に操業を開始し、過去最高となる買入糖度15.69度を記録して、4月13日に生産量76,524トンで無事操業を終了いたしました。期間中、大きな事故もなく製糖終了を迎えられた事に感謝いたします。

今期は、創業以来初めてとなる糖蜜タンク満量の事態となり4日間の操業停止となりました。糖蜜出荷船の故障によるものでしたが、生産者の皆さまには、ご心配・ご迷惑をお掛けした事、紙面を借りてお詫びいたします。

昨年の振興大会におきまして、皆さまに新鮮原料搬入のお願いをいたしました。ご協力を頂き原料品質が良く砂糖生産量も増加いたしました。他方、雨天時のハーベスタ停止により、1日の搬入停止、6日の半日搬入も発生し、ご迷惑をお掛けしました。しかしながら、生産者においては買入糖度アップと株出し圃場の健全化、ハーベスタにおいては機械故障の減少と全体的にプラス面が大きかったと考えています。また、春植推進デーも2回に分け実施し、効果があったものと思われます。今後も生産者・関係者と課題点を検討しながら、来期以降も継続したいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後に、今期終了日を目の前に多数の圃場にさとうきびが立っており心を痛めていましたが、ハーベスタ連絡協議会を中心とした応援により無事刈取りを終了できた事はさとうきび振興に向けた大きな一歩だと感じております。今後は生産者をはじめ関係機関との双方向の意思疎通、情報共有を進めながら“豊かな喜界島”を目指し共に一歩ずつ前へ進みましょう！

工場長1年目の操業を無事終了出来た事は、皆さまのお力添えがあってこそだと思っております。

ありがとうございました！！

生和糖業株式会社
工場長 山倉 正和

搬入終了式



今期の製糖は12月の早い時期に始まり、圃場を見回って「今年は、きびが いいの かな」と感じていました。

搬入が始まり、73,000トン見込みが上方修正で76,500トンを超え、喜んでおります。

喜界島の基幹作物さとうきびを農家の皆さまに作って頂く、そのための色々な支援等を国の方へも働きかけていきたいと思っております。

皆さま、大変お疲れ様でした。

喜界町長 隈崎 悦男

4月11日（土）午後1時30分

第64期（2022/2023年度）のさとうきびの搬入が終了し、搬入終了式を無事に迎えられたこと、お礼申し上げます。

生産量は見込みに達し、糖度も約9割が基準糖度帯を超えました。

今後も増産・単収向上を目指し、取り組んでいきましょう！



きび生産農家の皆さま
関係各所の皆さま
大変お疲れ様でした！

収穫面積・生産量の推移

作 型 各 年	夏 植			秋 植			春 植			株 出			合 計		
	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量
	(a)	(kg/10a)	t	(a)	(kg/10a)	t	(a)	(kg/10a)	t	(a)	(kg/10a)	t	(a)	(kg/10a)	t
今期(2022/2023)	18,076	7,761	14,029	9,970	6,489	6,470	15,813	5,131	8,113	89,020	5,382	47,912	132,879	5,759	76,524
2021/2022	9,846	7,322	7,209	12,390	6,655	8,245	14,185	5,877	8,337	92,401	5,410	49,993	128,822	5,728	73,784
前 期 と の 差	8,230	439	6,820	-2,420	-166	-1,775	1,628	-746	-224	-3,381	-28	-2,081	4,057	31	2,740
2020/2021	15,473	6,832	10,572	12,627	5,829	7,360	16,182	3,957	6,403	92,535	4,286	39,665	136,816	4,678	64,000

さとうきびの買入糖度・買入価格・トラッシュ率・歩留の推移

項 目 各 年	買入糖度 (%)	糖度帯 (%)			平均買入価格 (交付金込)	対前年比 (%)	トラッシュ率 (%)	工場歩留 (%)
		基準以下	基準内	基準以上				
今期(2022/2023)	15.69	0.6	7.2	92.2	25,893	109.4	10.19	12.70
2021/2022	15.41	1.6	11.4	87.0	24,617	109.1	11.40	12.29
2020/2021	14.27	13.4	38.5	48.1	22,555	98.8	10.17	12.11

さとうきび日記



生和糖業(株)原料係
岩井 辰矢さん
(赤連集落)

結果！
+まとめ



収穫前

成績発表！

2021年8月下旬。夏植 農林27号

単収 7.931トン

糖度 15.8度 ……となりました。

● 思っていたより単収はありましたが、今回この圃場は高培土をしておらず台風接近の際に強風にあおられて倒伏も結構しており、刈取して頂いたハーベスタの方はすごく苦勞されたと思います。感謝しております。ありがとうございました。(^_-) ☆
ハーベスタ収穫が主流となってきたので、収穫しやすい圃場を目指し、単収アップする事でお互いが「持ちつ持たれつな関係」になれるように頑張っ管理作業を行っていこうと思います \ (^ o ^) /



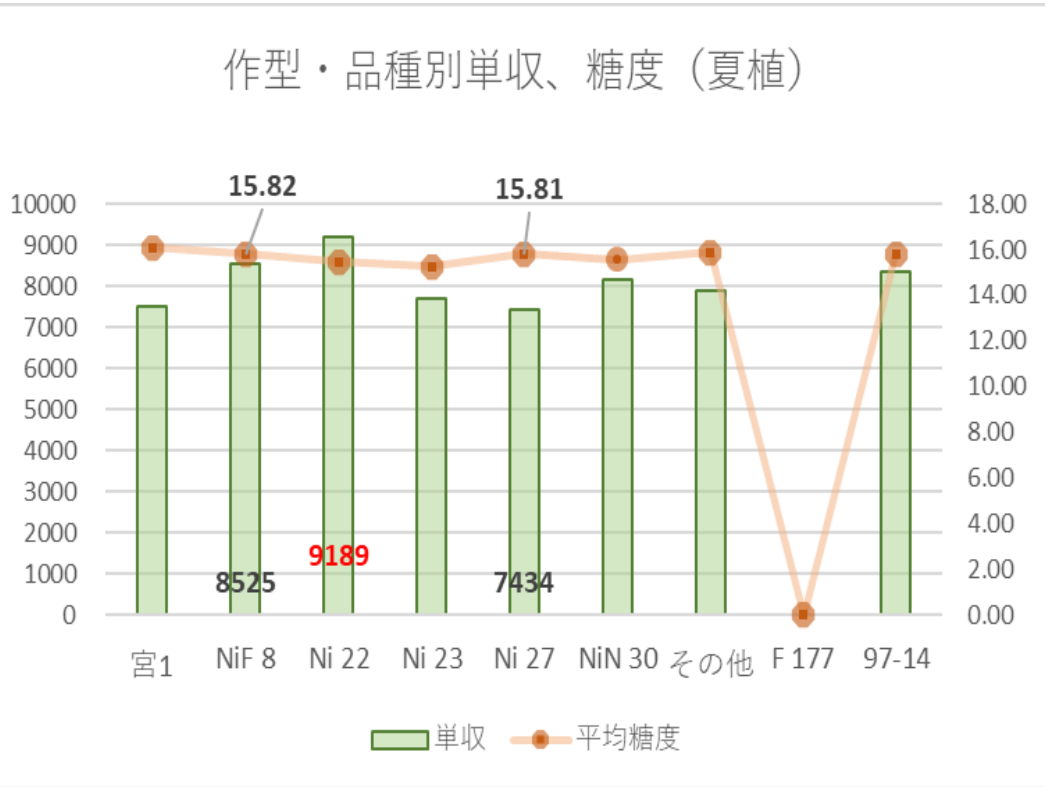
喜界町作型別・品種別データ

全作型	単収(kg)	平均糖度
	5,759	15.69

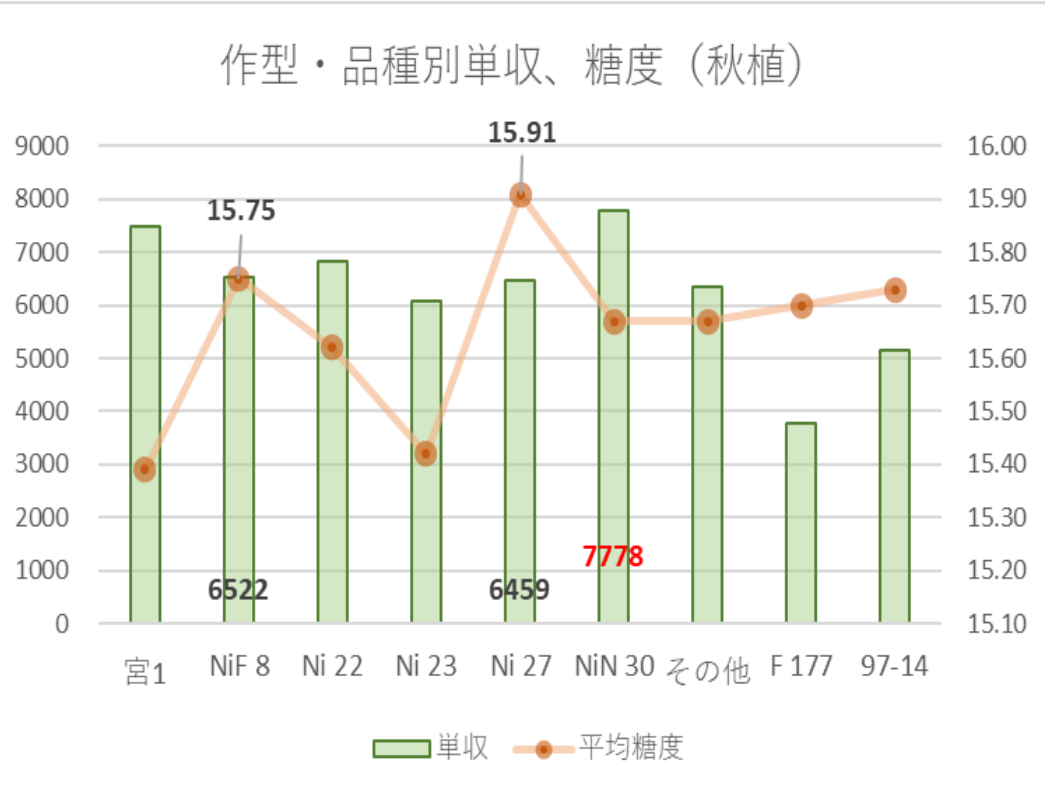


喜界町の出荷圃場を作型別に集計しました。
各作型に適した品種を選んで、植付してみたいかかでしょう！？
下記を参考に適した作型・品種で単収アップを目指そう！！

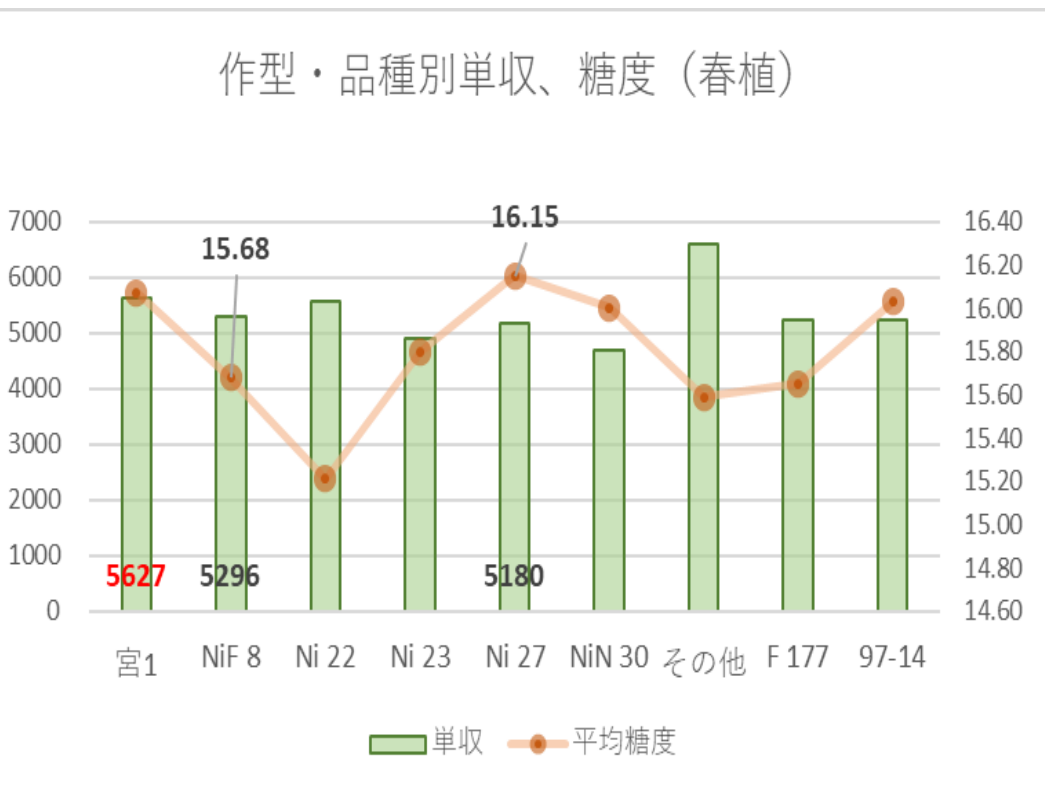
夏植	夏植単収(kg)	平均糖度
宮1	7490	16.08
NiF 8	8525	15.82
Ni 22	9189	15.45
Ni 23	7685	15.25
Ni 27	7434	15.81
NiN 30	8142	15.54
その他	7878	15.87
F 177	-	-
97-14	8353	15.80



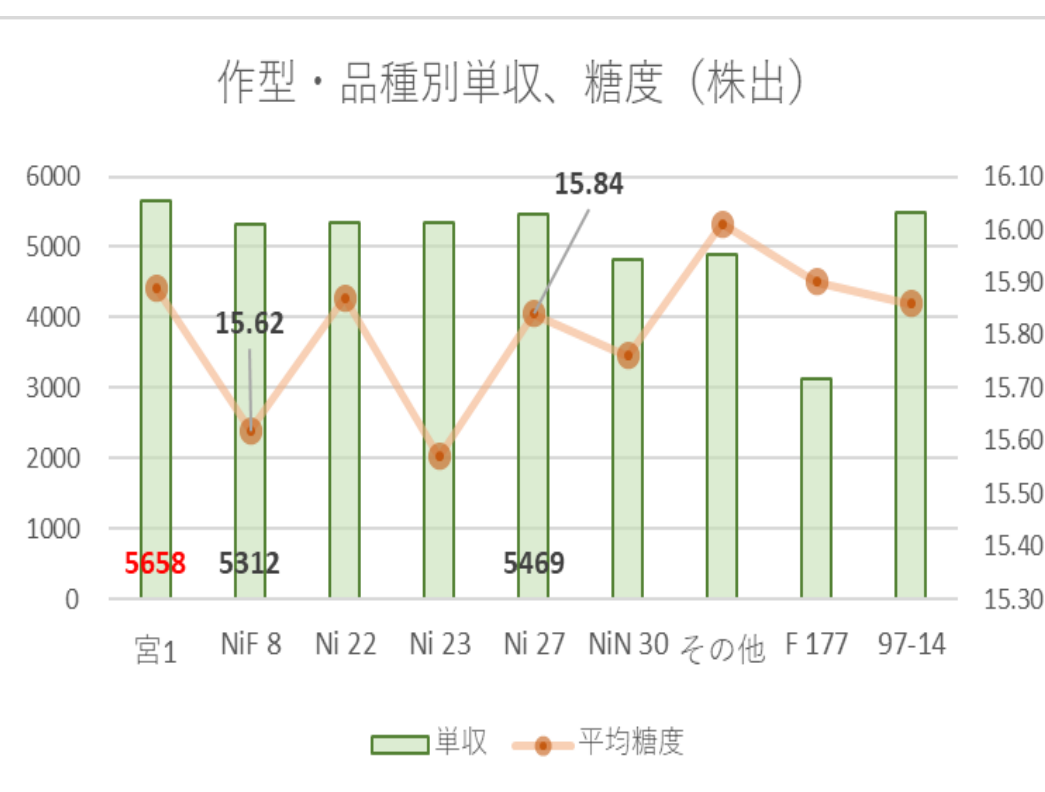
秋植	秋植単収(kg)	平均糖度
宮1	7475	15.39
NiF 8	6522	15.75
Ni 22	6825	15.62
Ni 23	6095	15.42
Ni 27	6459	15.91
NiN 30	7778	15.67
その他	6354	15.67
F 177	3771	15.70
97-14	5161	15.73



春植	春植単収(kg)	平均糖度
宮1	5627	16.07
NiF 8	5296	15.68
Ni 22	5571	15.21
Ni 23	4893	15.80
Ni 27	5180	16.15
NiN 30	4688	16.00
その他	6592	15.59
F 177	5246	15.65
97-14	5228	16.03



株出	株出単収(kg)	平均糖度
宮1	5658	15.89
NiF 8	5312	15.62
Ni 22	5355	15.87
Ni 23	5344	15.57
Ni 27	5469	15.84
NiN 30	4830	15.76
その他	4900	16.01
F 177	3119	15.90
97-14	5489	15.86



編集後記

さとうきびは、搾って砂糖にするだけでなく、搾りかすは主に燃やして蒸気で発電し製糖工場の動力源として利用されている。さらに、いろいろな利用方法が考えだされている。
畑の肥料として使用する方法や家畜敷料はもちろんのこと、紙を作りテイクアウト用の食材を詰める弁当箱などのエコ容器、発酵させることで健康食品やサプリメントの成分を抽出、炭化する事により土壌改良剤や水質改善剤、脱臭、調湿剤、バイオエタノールを生成してガソリンの代替えとしての燃料など多様な活用方法がある。
まだまだいろんな可能性を秘めているさとうきびには世界の学者が注目し、研究を進めている。
さとうきびのすばらしさを改めて認識したところである。